

コゴメガヤツリ

Cyperus iria

種名



分類	被子植物単子葉植物綱カヤツリグサ科	俗称	マスクサ、カヤツリ、ハナコボシ、フケグサ	生活型	一年草
分布	北海道を除く全国に分布する。				
形態	大きさ: 30~60cm 種子・繁殖体の大きさ: 0.5-1.3(mm) 田畑共通雑草で、水田内では畦際に発生することが多い。穂は多数の小穂を形成し、多量の種子を生産する。 【繁殖形態】種子繁殖。種子は水流や土の移動に伴い拡散する。 【越冬形態】種子が土壌中で越冬。				
類似種	カヤツリグサ				
生息場所	水田・畦畔・休耕田・畑				
繁殖	開花・結実期は7~10月。小穂の鱗片は黄色で、先はとがらす円頭またはわずかに凸。				
他生物との関係					
配慮のポイント					

引用文献: 『田んぼの草花指標』を改変